

講義名称	乳児保育Ⅱ	担当教員名	樋口 和子
科目群	専門科目 CA1・DI1・DI2		
科目区分等	保育の内容・方法に関する科目 (PM) 選択	単 位	1
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CMPM2158

授業のキーワード	乳児の援助、関わり方、職員・保護者との連携
授業の概要	乳児の生活の流れや遊び、環境等、援助の実際について学び、特定の大人が子どもとていねいに関わることの大切さを理解する。また、保護者と共感することの大切さについても考えながら保育することを目的とします。
期待される学習成果 (目標)	乳児保育で大切な子どもの発達を踏まえた援助や関りや方の理解が深まります。また、0歳、1歳、2歳児の保育内容や環境構成を習得できます。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	乳児保育の基本	子どもと保育者との関係性について
2	子どもの生活の流れ (0歳児クラス)	0歳児クラスのディリープログラムについて
3	子どもの保育環境 (0歳児クラス)	指針からみる保育環境
4	子どもの援助の実際 (0歳児クラス)	生活援助の実際
5	子どもの生活の流れ (1歳児クラス)	ディリープログラムからみる1歳児クラスの生活の流れ
6	子どもの保育環境 (1歳児クラス)	環境の整備
7	子どもの援助の実際 (1歳児クラス)	生活の援助
8	子どもの生活の流れ (2歳児クラス)	2歳児クラスのディリープログラム
9	子どもの保育環境 (2歳児クラス)	玩具のそろえ方のポイント
10	子どもの援助の実際 (2歳児クラス)	手指の発達をうながす遊びと生活習慣
11	心身の健康・安全と情緒の安定を図る配慮	情緒の発達
12	集団での生活における配慮	集団保育と個々への援助
13	環境の変化や移行に対する配慮	移行とはなにか
14	長期的な指導計画と短期的な指導計画	指導計画とは
15	個別的な指導計画と集団の指導計画	個別的な計画

定期試験	レポート
授業時間外学習	予習・復習合わせて毎回100分程度行い理解を深める。また、日常の子どものニュースに関心を持ち、自分なりの意見をまとめる。
評価方法	レポート試験60%、授業内での提出物 (リアクションペーパー等) 及び授業貢献度40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	新基本保育シリーズ 乳児保育Ⅰ・Ⅱ 中央法規
参考文献	授業内で紹介します。